



風と緑と太陽



発見名人になろう!大作戦

校長 野田 恵美

今週の火曜日、学校集会をオンラインで行いました。子供たちに「発見名人になろう!大作戦」として、オリジナルキャラクター、その名も「発見太くん」を紹介しました。集会の前日、子供たちが帰ってから各教室の背面黒板や掲示板などにこっそり貼り付けておいたので、画面にうつる発見太くんを見て、「あっ、あれ!朝見たよ」と指差す子供たちもいたようです。

「発見しよう」と投げかけるとついつい、目で見ただけのものを言ってしまうがちですが、子供たちには発見太くんが持っている6つの風船を使って以下のようなことを話しました。

- 視覚(見る)・聴覚(聞く)・嗅覚(におう)・味覚(味わう)・触覚(さわる)の五感に加えて、思ったこと、感じたこと、予想してみたことなどの「心」の部分をプラスして、6のことを意識するとよいこと
- 教科や場面で活躍する風船は違うので、主役になる風船を決めるとよいこと
例えば、
アサガオやハウセンカ、ヘチマの観察では…目→葉や茎の色や形、手→手触り、鼻→花や葉の香り、心→思ったこと 道徳では…耳と心と口(話す) 図画工作の鑑賞会では…目と心 家庭科では…口(味わう)と鼻と目と心



楽しく活動をすると、印象に残り、定着の度合いも変わってきます。城山っ子には、見つける楽しさ、新しく知ることの楽しさ、学ぶことの楽しさ、を感じてほしいと思います。

教室を回ると、ノートにマークやキャラクターを書いてまとめ、自分なりに工夫している子がいます。委員会活動の時間に「花に水をやる時間はいつがいいの?」とハテナを見つけ、翌日に「調べてきました。日が照っているときは余りやらない方がいいと書いてあったので、朝涼しいうちにやります」と委員会の先生に報告に来た子がいます。そんな姿を見ると、とても嬉しくなります。次の作戦はどんな話をしようかな、と私自身も楽しくなります。子供たちには見つけたり、考えたりしたことをもとに、自分で調べたり、みんなと話し合ったりして、学ぶ楽しさを味わってほしいです。おうちの方も一緒に「発見名人」になりませんか。

■ お願い ■

※ すでに気温や湿度の高い日があります。また子供たちは体育の授業や休み時間に元気いっぱい体を動かしています。こまめに水分補給をするよう指導していますので、大きめの水筒にする、ペットボトルを複数にするなど、十分な量の水分を持たせていただきますようお願いいたします。熱中症予防にはしっかりと睡眠をとることも大切です。ご家庭でも声かけをお願いします。



※ お子さんの習い事等のお迎えのため、下校時刻に路上駐車をされる場面がみられます。安全確保と近隣への迷惑防止のため、学校周辺の路上駐車はご遠慮くださいますようお願いいたします。